

災害時に被害者を出さない地域づくり

～住民主体で水害と土砂災害の複合災害を想定した防災マップ・タイムラインを作成～

木津川上流河川事務所 H28. 12. 20

平成28年11月27日（日）、12月18日（日）の2回にわたり、奈良県宇陀市山路地区において、宇陀市と共同で「減災ワークショップ」を開催しました。これは、「木津川上流部大規模水害・土砂災害に関する減災対策協議会」で掲げた減災のための目標達成に向けた取り組みの一環として実施したものです。

ワークショップでは、台風等による洪水と土砂災害に備え、住民主体による「防災マップづくり」と「大型台風を想定したタイムラインづくり」が行われました。水害と土砂災害の複合災害を想定した住民主体によるタイムライン作成は当事務所管内では初めての取組です。

防災マップづくりでは、住民の皆様が自らまち歩き点検を行い、集めた情報を地図に整理しました。また、タイムラインづくりでは、提示した台風の状況や気象台等から発表される情報をもとに、降雨状況の確認、想定される被害、ならびに避難行動に至るまでに実施すべき事項を3グループに分かれて討議し、洗い出しました。

ワークショップ終了後、参加者からは「日頃あまり議論することがない話ができよかった」等の声が聞かれました。

自治会長によるあいさつ



宇陀市危機管理課による説明



事務所課長による説明



自治会長は、安心・安全な地域づくりに向けた意気込みについて、宇陀市は、防災マップに盛り込むリスクや災害時に役立つ施設など強みの情報について、事務所は、風水害に対する心構え、自助・共助の重要性についてそれぞれ説明。

まち歩き点検の状況



防災マップによる危険箇所等の確認



まち歩き点検により自然災害に対するリスクや強みを把握。防災マップを作成しながら危険箇所（リスク）等を再確認。

議論の状況



検討結果の発表



現状の確認、想定される被害、実施すべき事項について、活発な議論を展開。

各班ごとに議論された内容を発表。それらの内容は、後日タイムラインとして整理し、住民の皆様ひとりひとりに配布する予定。



【問い合わせ先】木津川上流部大規模水害・土砂災害に関する減災対策協議会
（事務局）国土交通省 近畿地方整備局 木津川上流河川事務所 調査課
〒518-0723 三重県名張市木屋町812-1 TEL 0595-63-1611

